

製品に

ミスは無いかな？



もっと効率化

できないかな？



人手不足を解消

できないかな？



事故を未然に

防げないかな？

お客様に役立つセンシング技術を研究し、
お客様のための製品を開発することにより、豊かな社会を作ります。

画像認識で

「人をサポートするもの」

「人に役立つもの」

を目指して

よりよい提案をめざして

ヒューマンサポートテクノロジーは
お客様の話を聞きながら
一緒に課題を解決しています。



地域貢献を目標に

さまざまな業種の
地元企業の課題解決に
挑戦しています

人の役に立つことを
目指して 挑戦する HSTものごと

とある牧場に... 疫病対策の消毒ゲートを
通過しない車両に困っていて
自動でなんとか
できないかな？

ゲート回避

小野社長

それなら画像認識を使って
検出できると思います！

こうして新システム
『消毒ゲートキーパー』が完成

ゲート回避

速度超過

検知
報告

さらに後日... もしかし
てできちゃー?!

発情? 病気?
発情? 病気?

調べてみると
世の中には
未だない
システム!

小野社長

ぜひトライ
させてください!

そして牧場の
ベテラン飼育員から
ヒヤリング、テストを
重ねて...

他に例のない
『牛の画像認識システム』
茨城大学とも共同研究実施中

そしてさらに...
もしかし
てできちゃー?!

お役に立てるよう
がんばらせて
ください!

小野社長

ということで
人が足りないんです!
茨城大学生
手伝ってください!

画像認識でなにができるの!?

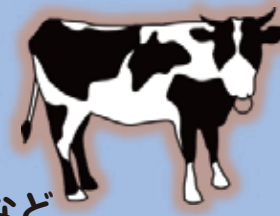
牧場で飼育している牛は こんな風に認識します



行動を
カメラで
見分ける!

たとえば

- おしりの匂いをかく
- 体をすりよせる
- 体をなめる
- 歩き回る
- 乗駕許容する など



発情兆候行動を検知し報告

通常、発情兆候行動を見極めるには
知識と経験が必要ですが
飼育員が広い牧場で、24時間、365日
牛を見て発見することは困難。
カメラと画像認識技術で
発情を発見します。

人の負担は減らして
生産性をアップ

株式会社ヒューマンサポートテクノロジー WEBサイト



社長/小野 浩二《茨城大学卒業生》 従業員数/正社員5名・アルバイト5名

設立/2012年3月16日 事業内容/ソフトウェア開発/画像認識システム開発 等

〒319-1108 茨城県那珂郡東海村松北2-1-8 トーカイプラザD号室 メール:ono@hstec.jp

インターン生・アルバイト募集中

インターン終了後アルバイト採用も可

お気軽にお問い合わせください! 見学希望者も大歓迎です!

お申し込み・お問い合わせフォーム

